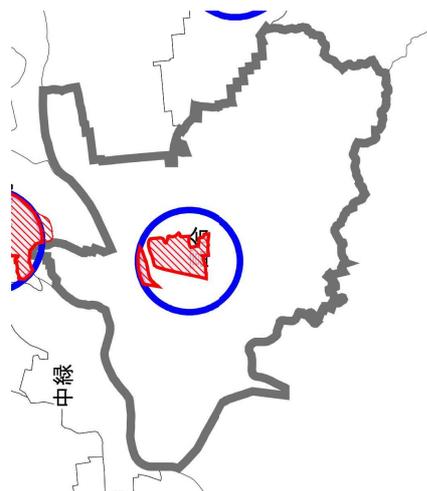


【①富合地区（南区役所周辺地区）】



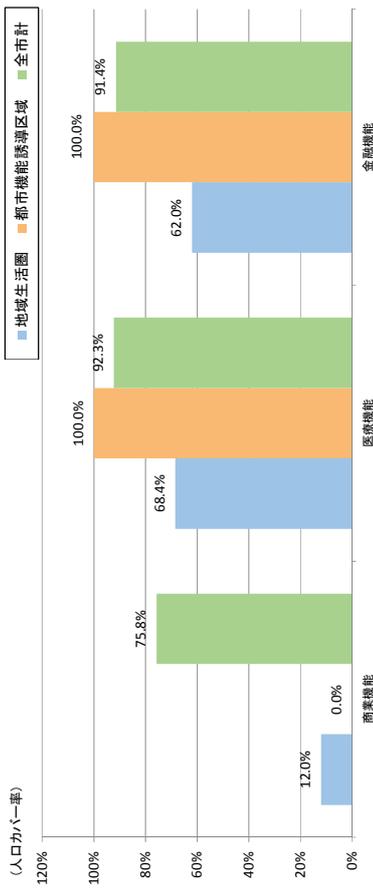
	人口	面積
地域生活圏	9,956人	1,973ha
地域拠点	1,422人 (14.3%)	201ha (10.2%)
都市機能誘導区域	431人 (4.3%)	53ha (2.7%)
居住誘導区域	431人 (4.3%)	53ha (2.7%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合



(都市機能別の人口カバー率)



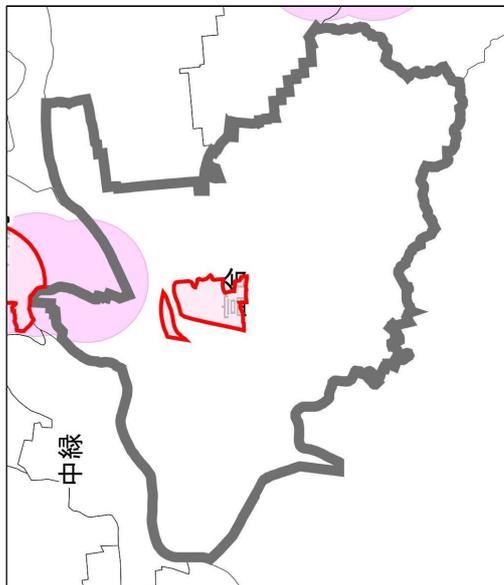
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の施設

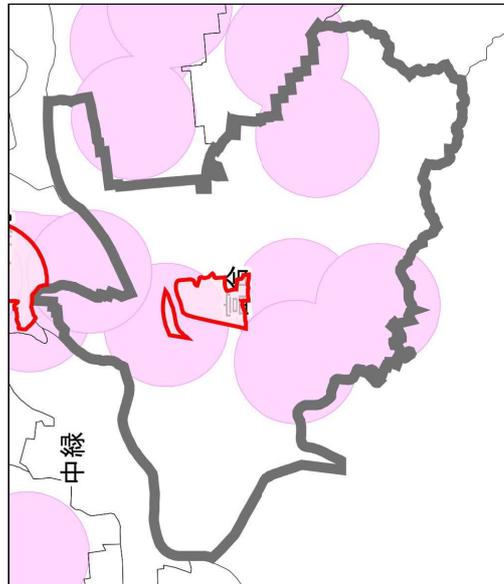
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合わせた施設

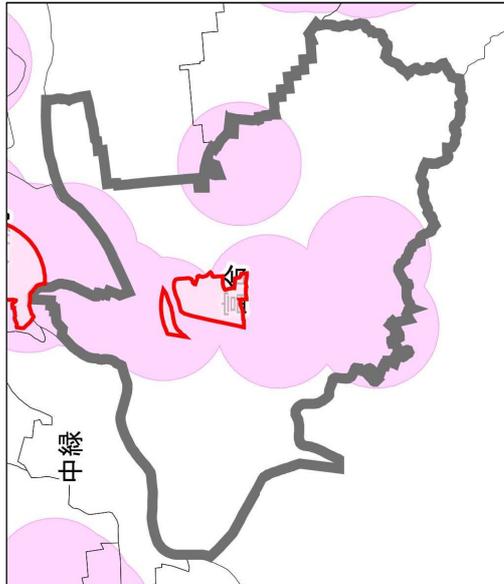
商業機能カバー状況

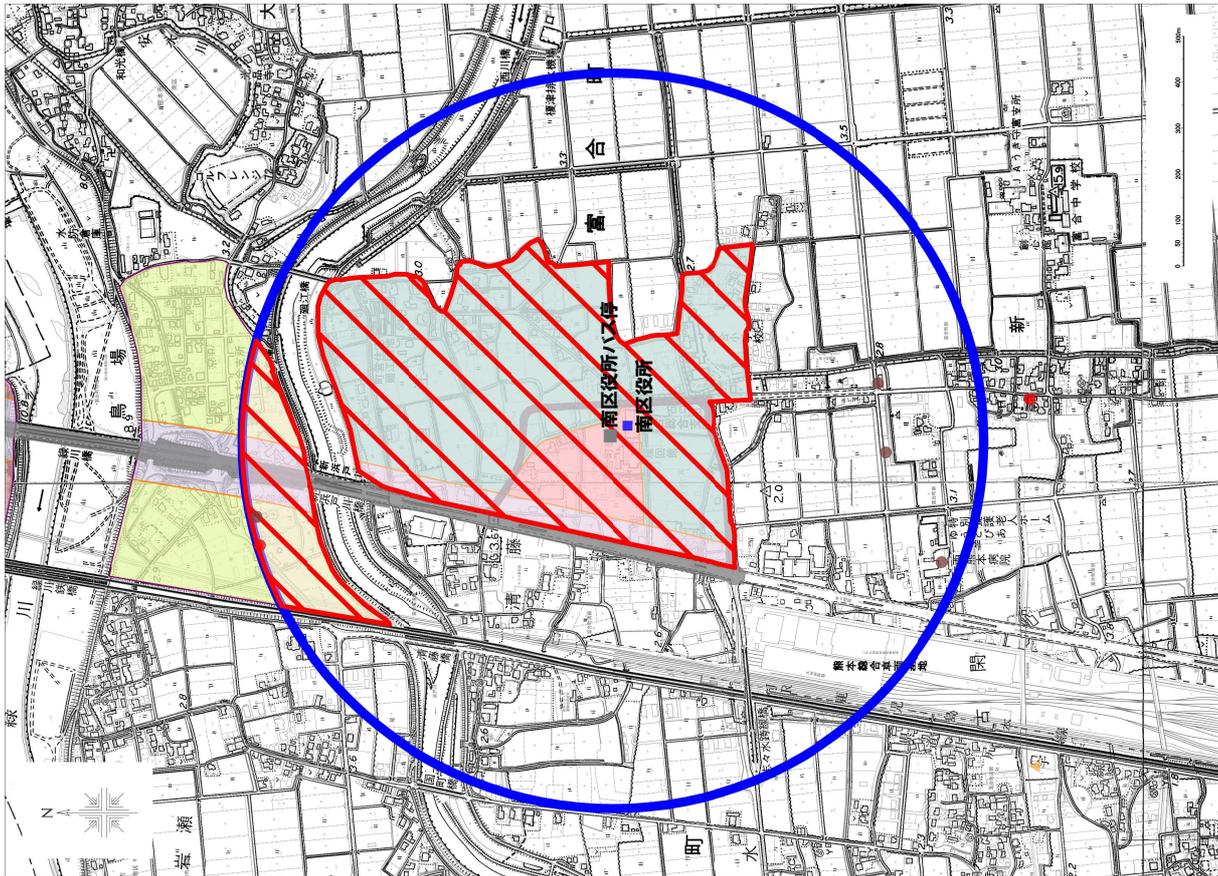


金融機能カバー状況



医療機能カバー状況





地域生活圏	人口	面積
	9,956人	1,973ha
地域拠点	1,422人 (14.3%)	201ha (10.2%)
都市機能誘導区域	431人 (4.3%)	53ha (2.7%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市境界
—	市街化区域界
—	都市計画道路
—	中心市街地
○	拠点圏域(半径300m)
○	都市機能誘導区域
▨	居住誘導区域

用途地域	色
第1種低層住居専用地域	■
第2種低層住居専用地域	■
第1種中高層住居専用地域	■
第2種中高層住居専用地域	■
第1種住居地域	■
第2種住居地域	■
準住居地域	■
近隣商業地域	■
商業地域	■
準工業地域	■
工業地域	■
工業専用地域	■

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	0 施設 (0 施設)		誘導施設 (確保) として位置付けて、施設が立地するよう促していく。
金融機能	1 施設 (0 施設)	杉合郵便局	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	1 施設 【3/4】 (3 施設)	深迫内科医院 (にしくまもと病院等)	内科は、誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく 小児科については誘導施設 (確保) と位置付けて、施設の立地を促していく。 外科・整形外科、歯科は誘導施設は立地しないものの、補完施設は立地するため、新たな施設の立地促進は行わない。

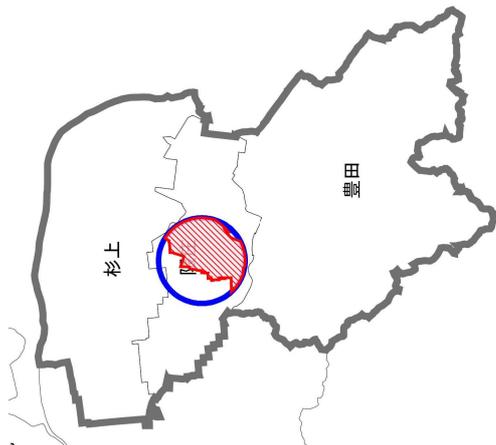
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【〇/4】は 4 診療科目のうち〇科目が集積していることを示す。

※ ( ) 内の施設は補完施設：都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

【⑫城南地区（城南総合出張所周辺地区）】



地域生活圏	人口	面積
地域生活圏	20,188人	3,967ha
地域拠点	3,605人 (17.8%)	201ha (5.4%)
都市機能誘導区域	3,036人 (15.0%)	120ha (3.2%)
居住誘導区域	3,036人 (15.0%)	120ha (3.2%)

※H22 国勢調査500mメッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※（）内は地域生活圏に対する割合



(都市機能別の人口カバー率)



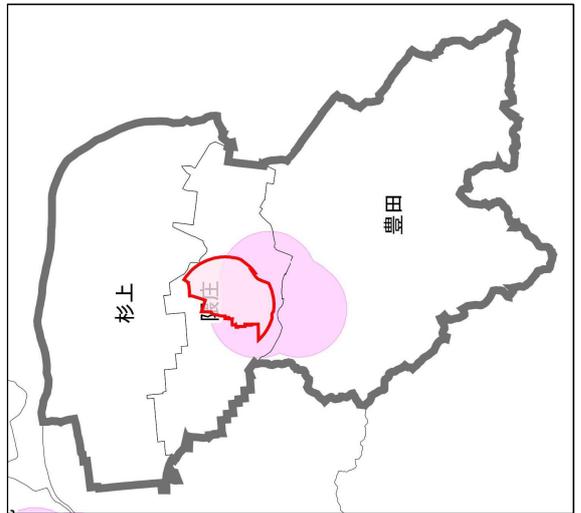
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から800m圏内においてH22国勢調査500mメッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000㎡以上の施設

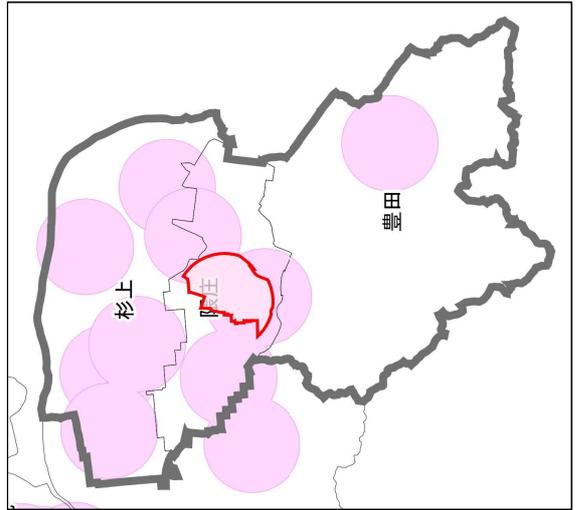
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合わせた施設

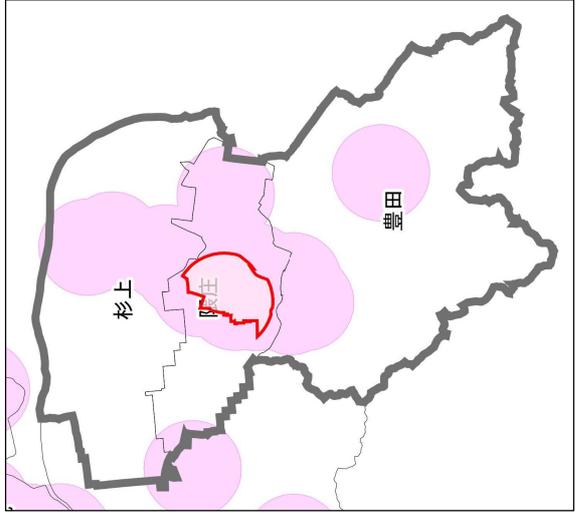
商業機能カバー状況

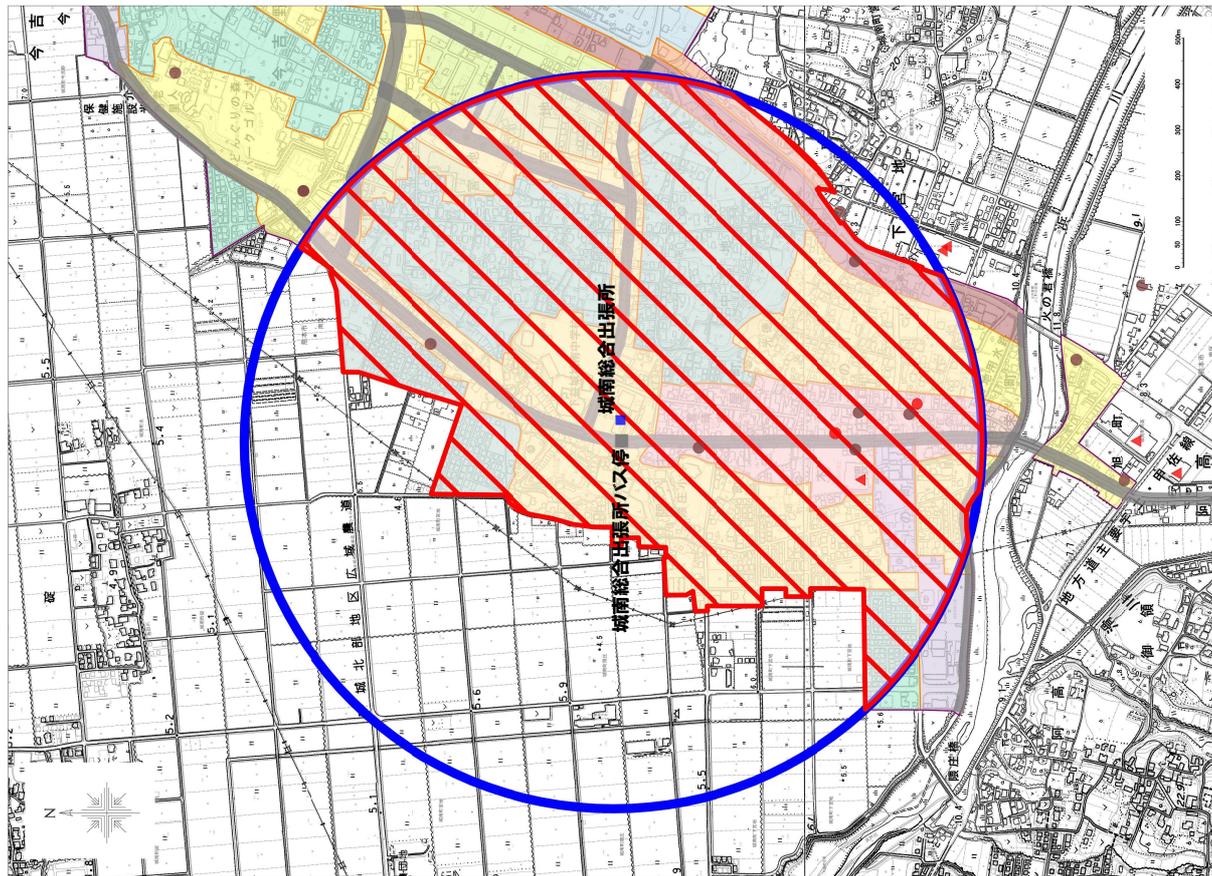


金融機能カバー状況



医療機能カバー状況





地域生活圏	人口	面積
地域生活圏	20,188人	3,967ha
地域拠点	3,605人 (17.8%)	201ha (5.4%)
都市機能誘導区域	3,036人 (15.0%)	120ha (3.2%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市域界
—	市街化区域界
—	都市計画道路
—	中心市街地

○	拠点圏域(半径500m)
○	都市機能誘導区域

▨	居住誘導区域
---	--------

用途地域	用途地域
■	準住居地域
■	第1種低層住居専用地域
■	第2種低層住居専用地域
■	第1種中高層住居専用地域
■	第2種中高層住居専用地域
■	第1種住居地域
■	第2種住居地域
■	準工業地域
■	工業地域
■	工業専用地域

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	1 施設 (0 施設)	シーズ城南店	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
金融機能	2 施設 (0 施設)	肥後銀行(有限)支店、城南郵便局	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	6 施設 【4/4】 (1 施設)	小林病院、うしじま小児科クリニック、下田クリニック、その他3施設(うえだ歯科医院)	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

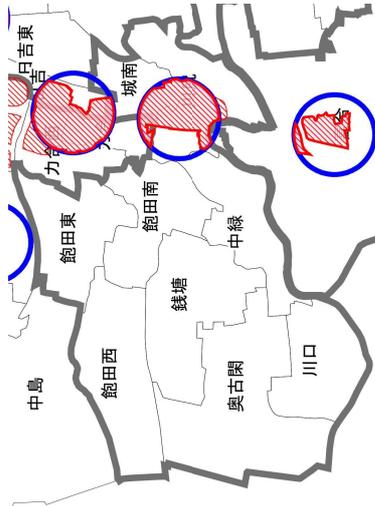
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【0/4】は4診療科目のうち0科目が集積していることを示す。

※ ( ) 内の施設は補充施設：都市機能誘導区域外の800m圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

【⑬川尻地区】

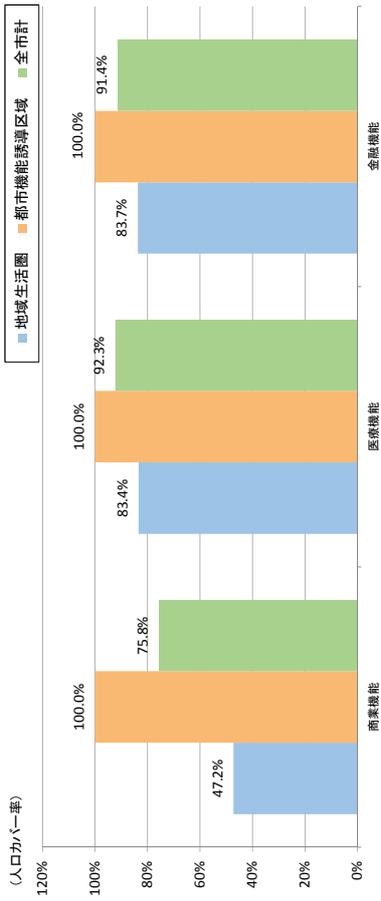


地域生活圏	人口	面積
地域拠点	37,988人	3,666ha
都市機能誘導区域	6,482人 (17.0%)	201ha (5.5%)
居住誘導区域	5,146人 (13.5%)	139ha (3.8%)
	7,759人 (20.4%)	141ha (3.8%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合

(都市機能別の人口カバー率)



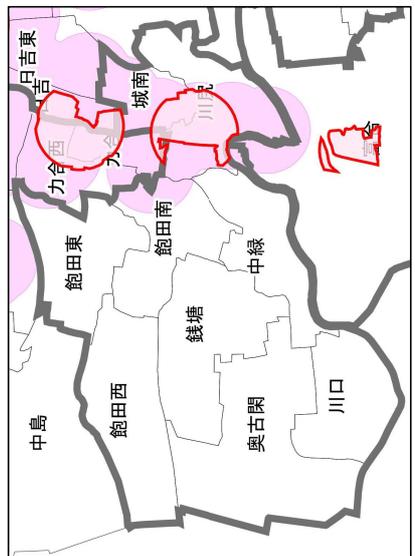
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から800m圏内に於いてH22国勢調査500mメッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000㎡以上の施設

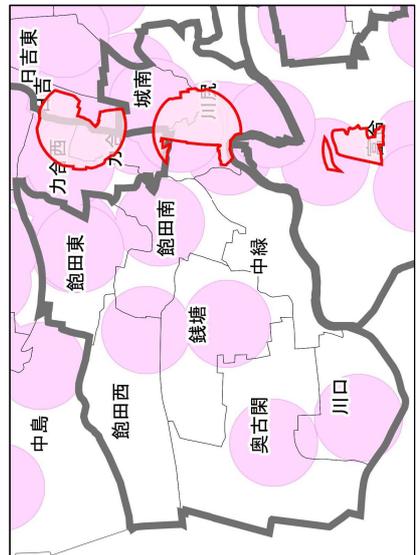
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合せた施設+コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、産科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合せた施設

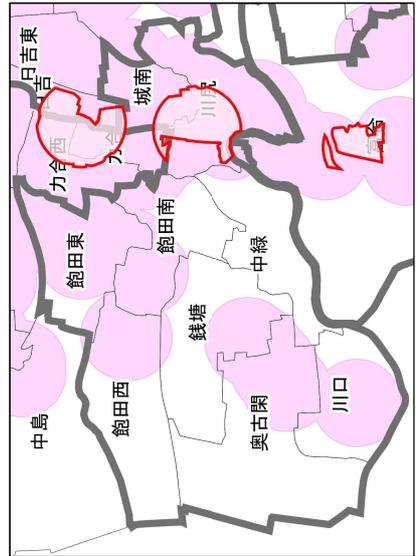
商業機能カバー状況

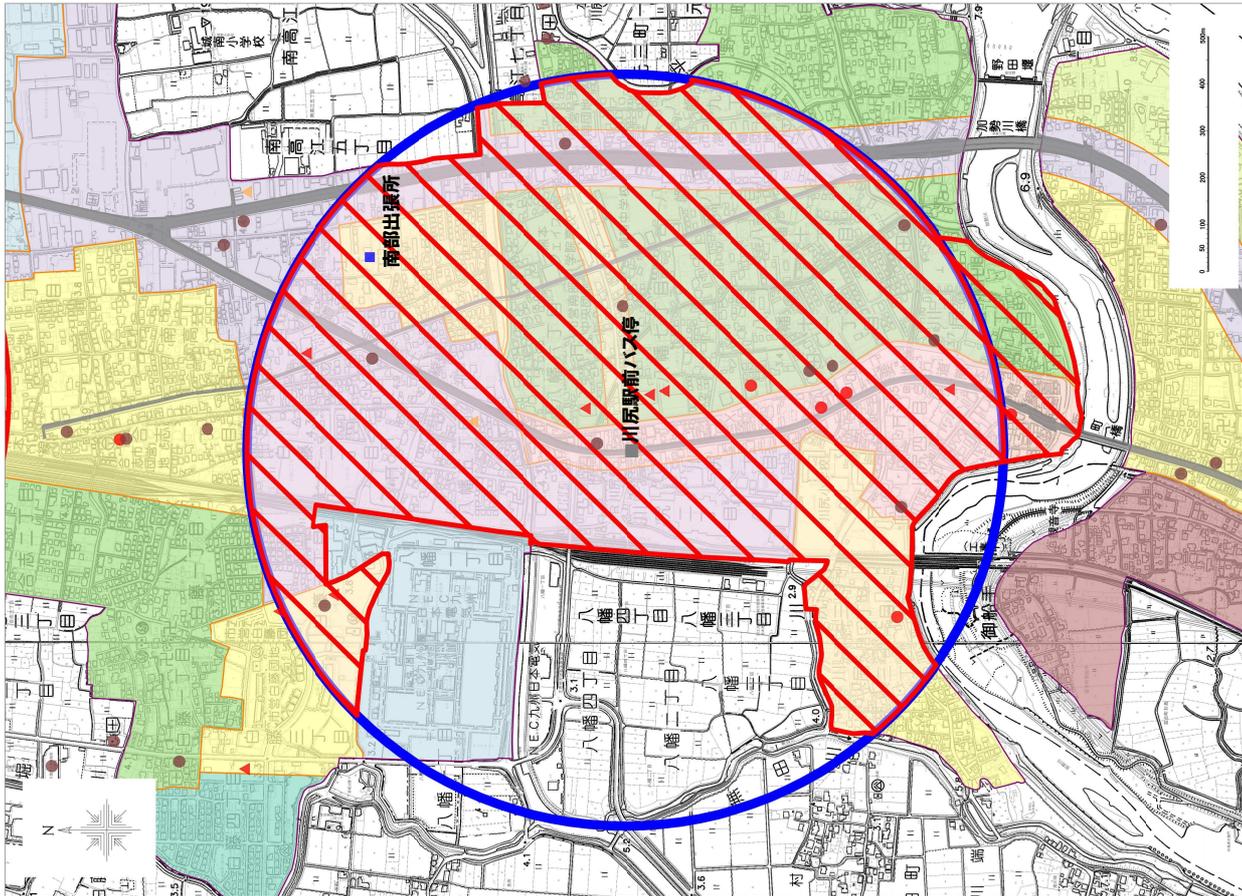


金融機能カバー状況



医療機能カバー状況





地域生活圏	人口	面積
地域生活圏	37,988人	3,666ha
地域拠点	6,482人 (17.0%)	201ha (5.5%)
都市機能誘導区域	5,146人 (13.5%)	139ha (3.8%)

※H22 国勢調査500mメッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ () 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市境界
—	市街化区域界
—	都市計画道路
—	中心市街地
○	拠点圏域(半径800m)
○	都市機能誘導区域
■	居住誘導区域

用途地域	
■	第1種低層住居専用地域
■	第2種低層住居専用地域
■	第1種中高層住居専用地域
■	第2種中高層住居専用地域
■	第1種住居地域
■	第2種住居地域
■	準住居地域
■	近隣商業地域
■	商業地域
■	準工業地域
■	工業地域
■	工業専用地域

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	6施設 (0施設)	西友川尻店、ロッキースーパーストア川尻店、その他4施設	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
金融機能	4施設 (1施設)	熊本銀行(株)川尻支店、肥後銀行(株)川尻支店、川尻郵便局、外城簡易郵便局 (ファミリマート熊本八幡五丁目)	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	10施設 【4/4】 (0施設)	牧内科循環器科医医院、三隅医院、川尻尾崎内科、その他7施設	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

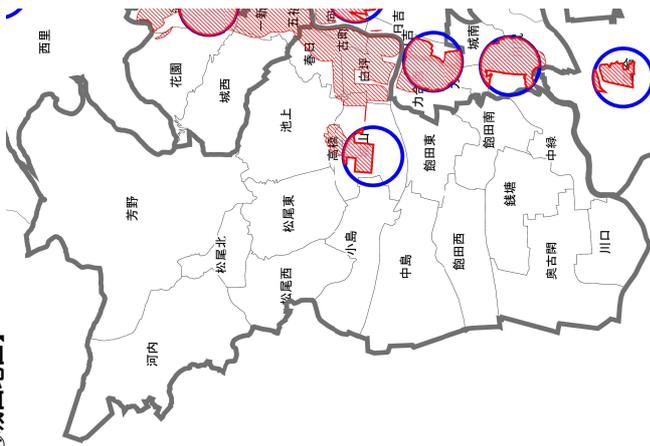
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。

※ () 内の施設は補完施設：都市機能誘導区域外の800m圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

【⑩城山地区】



地域生活圏	人口	面積
	76,648人	10,541ha
地域拠点	4,606人 (6.0%)	201ha (1.9%)
都市機能誘導区域	1,475人 (1.9%)	54ha (0.5%)
居住誘導区域	17,410人 (22.7%)	452ha (4.3%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合



(都市機能別の人口カバー率)



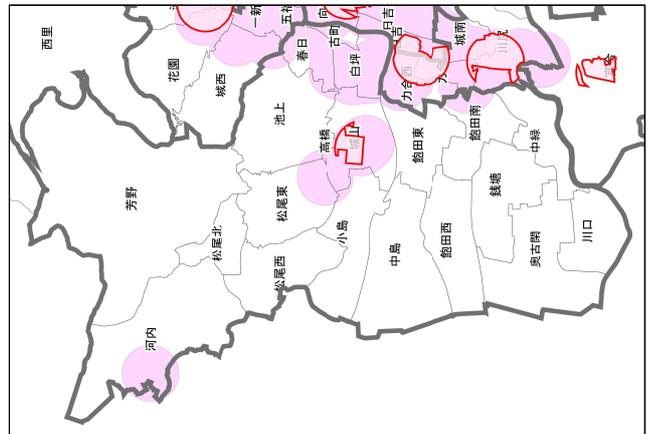
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から800m圏内においてH22国勢調査500mメッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

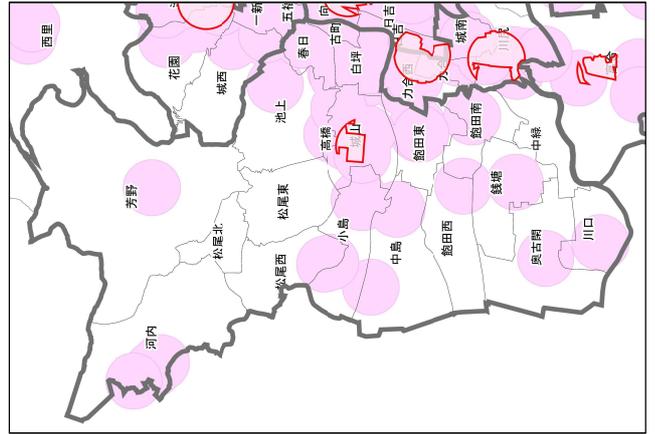
※金融機能は、内科・外科・整形外科・小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合

せた施設

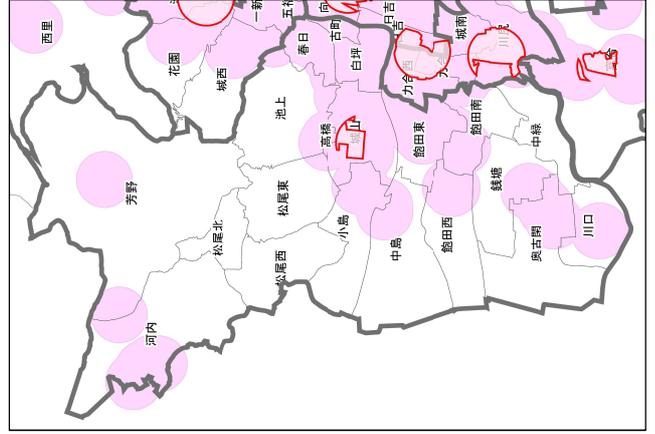
商業機能カバー状況

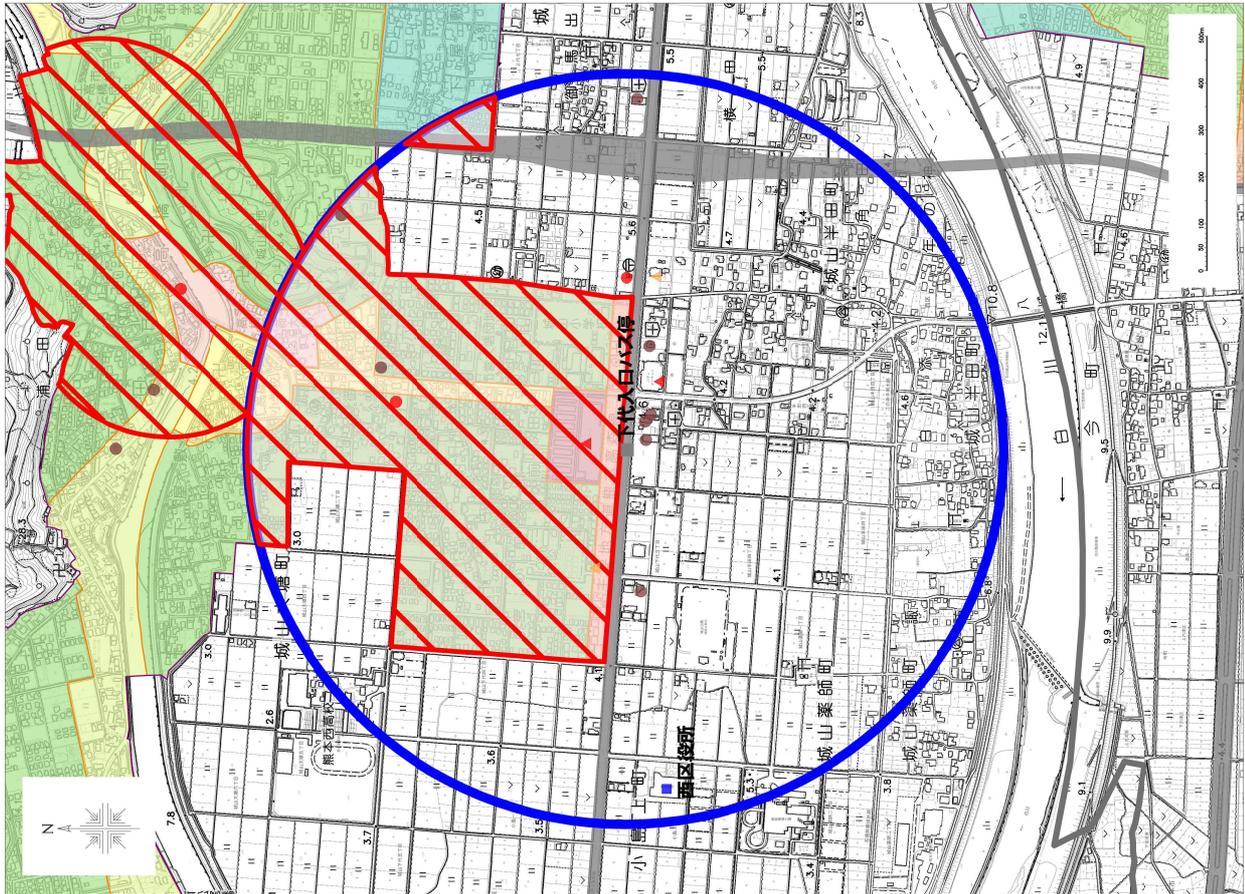


金融機能カバー状況



医療機能カバー状況





地域生活圏	人口	面積
地域生活圏	76,648人	10,541ha
地域拠点	4,606人 (6.0%)	201ha (1.9%)
都市機能誘導区域	1,475人 (1.9%)	54ha (0.5%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市域界
—	市街北区域界
—	都市計画道路
—	中心市街地
○	拠点圏域(半径500m)
Ⓜ	都市機能誘導区域
▨	居住誘導区域

用途地域	色
第1種低層住居専用地域	■
第2種低層住居専用地域	■
第1種中高層住居専用地域	■
第2種中高層住居専用地域	■
第1種住居地域	■
第2種住居地域	■
準住居地域	■
近隣商業地域	■
商業地域	■
準工業地域	■
工業地域	■
工業専用地域	■

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	1 施設 (1 施設)	ゆめマート城山 (パダイママーケット)	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
金融機能	1 施設 (3 施設)	肥後銀行納福荷前支店 (熊本城山簡易郵便局等)	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	2 施設 【4/4】 (6 施設)	城山病院、慶齒科医院 (西部脳神経外科内科、池田内科医院等)	内科及び歯科は、誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。 外科・整形外科及び小児科は誘導施設は立地しないものの、補完施設は立地するため、新たな施設の立地促進は行わない。

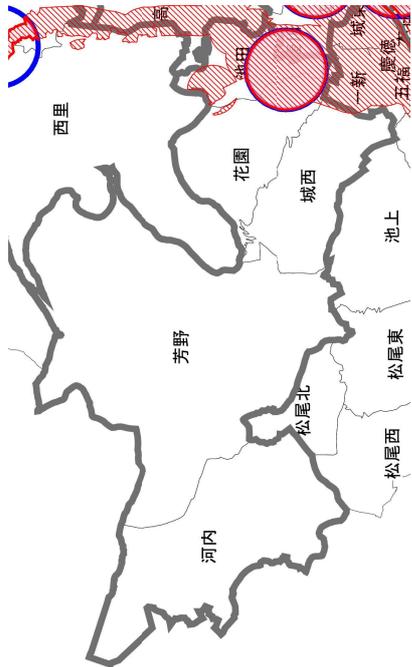
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

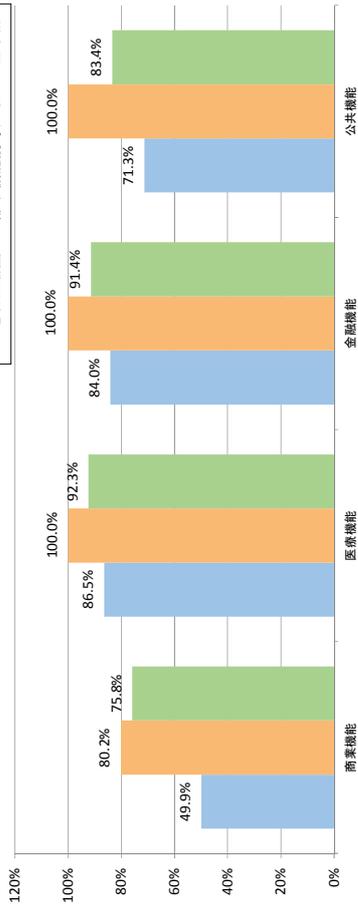
※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。

※ ( ) 内の施設は補完施設：都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

【15】上熊本地区



(都市機能別の人口カバー率)  
(人口カバー率)



※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から800m圏内に於いてH22国勢調査500mメッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000㎡以上の施設

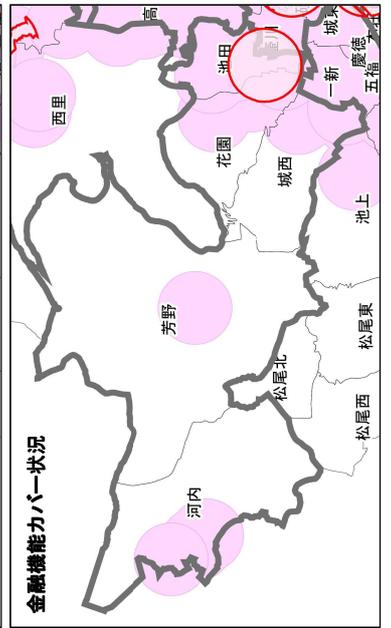
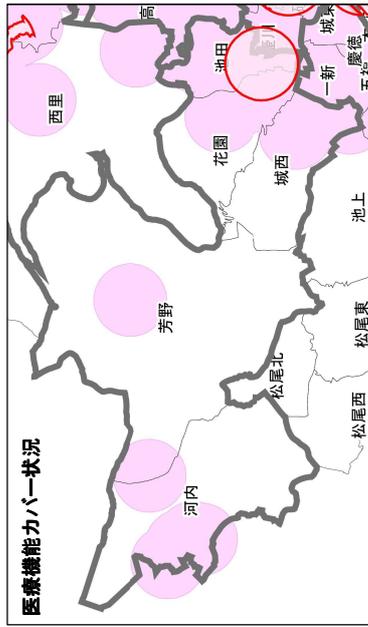
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設+コンビニエンスストア

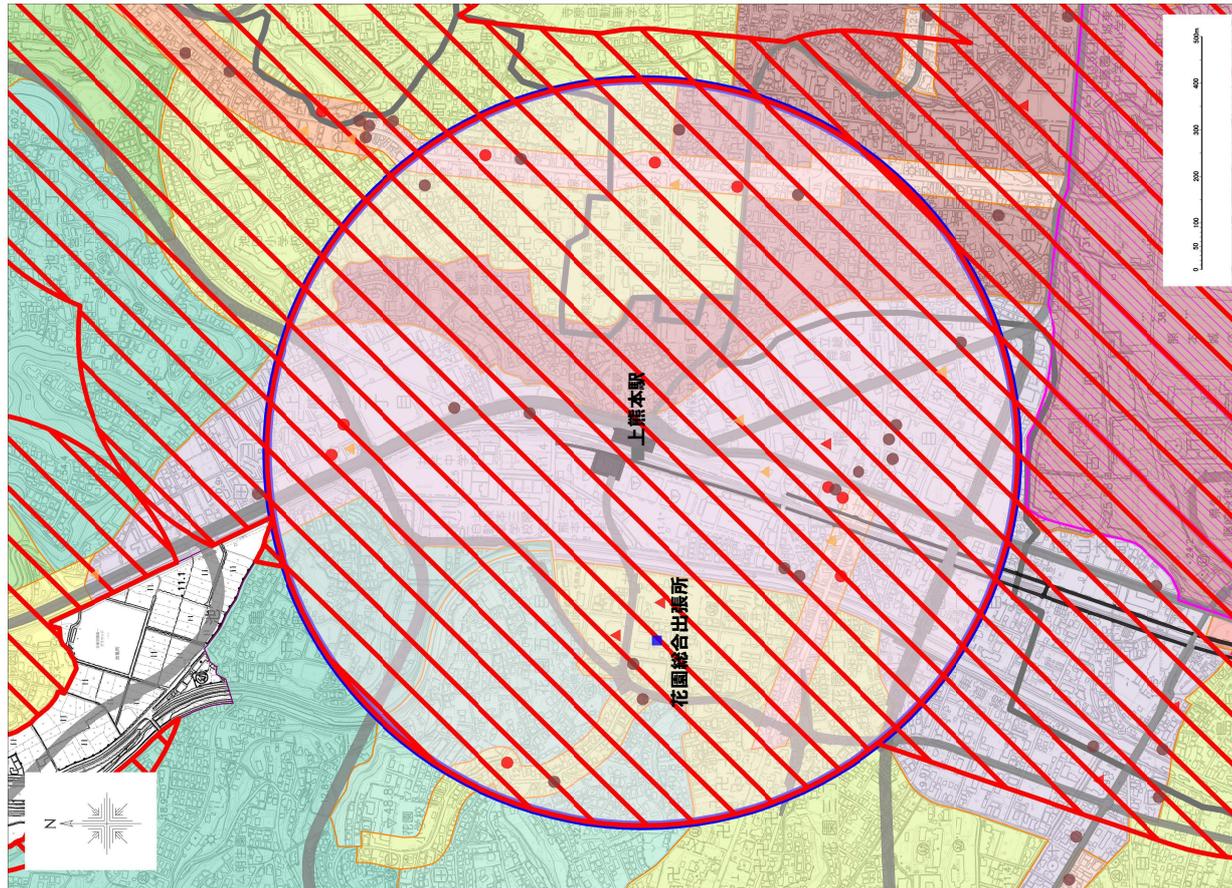
※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、産科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合わせた施設

	人口	面積
地域生活圏	41,848人	4,687ha
地域拠点	9,455人 (22.4%)	201ha (4.3%)
都市機能誘導区域	9,455人 (22.4%)	201ha (4.3%)
居住誘導区域	13,369人 (31.9%)	297ha (6.3%)

※H22国勢調査500mメッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( )内は地域生活圏に対する割合





	人口	面積
地域生活圏	41,848人	4,687ha
地域拠点	9,455人 (22.4%)	201ha (4.3%)
都市機能誘導区域	9,455人 (22.4%)	201ha (4.3%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市境界
—	市街化区域界
—	都市計画道路
—	中心市街地

○	拠点圏域(半径500m)
○	都市機能誘導区域

▨	居住誘導区域
---	--------

用途地域	
▨	準住居地域
▨	第1種低層住居専用地域
▨	第2種低層住居専用地域
▨	第1種中高層住居専用地域
▨	第2種中高層住居専用地域
▨	第1種住居地域
▨	第2種住居地域

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	3施設 (0施設)	イワサキ・エース花園店、イワサキ・エース上熊本店、その他1施設	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
金融機能	9施設 (6施設)	熊本銀行熊谷町支店、肥後銀行熊谷町支店、熊本信用金庫上熊本支店、その他6施設 (ファミリーマート上熊本2丁目等)	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	17施設 【4/4】	上熊本内科、たなか益田クリニック、おがた小児科、その他14施設	誘導施設(維持)として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

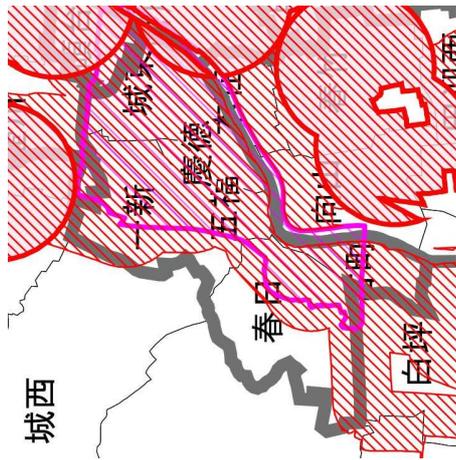
※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積1,000㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は4診療科目のうち○科目が集積していることを示す。

※ ( ) 内の施設は補充施設：都市機能誘導区域外の800m圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。

【⑩中心市街地】



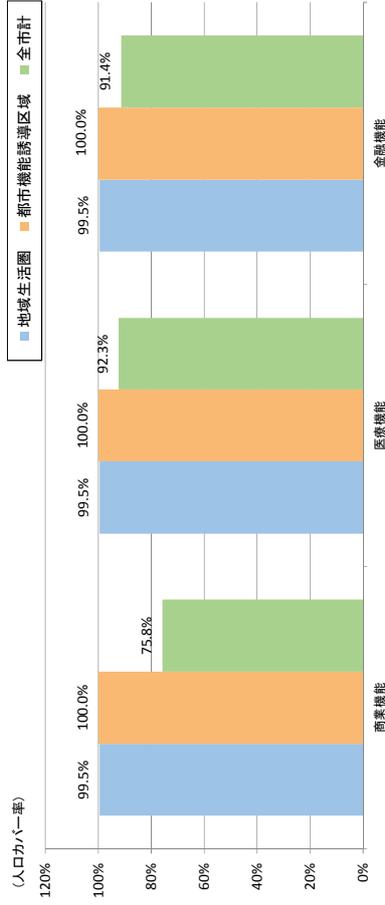
地域生活圏	人口	面積
中心市街地	35,450人	656ha
都市機能誘導区域	22,791人 (64.3%)	415ha (63.3%)
居住誘導区域	22,791人 (64.3%)	415ha (63.6%)
	29,617人 (83.5%)	538ha (82.0%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合



(都市機能別の人口カバー率)



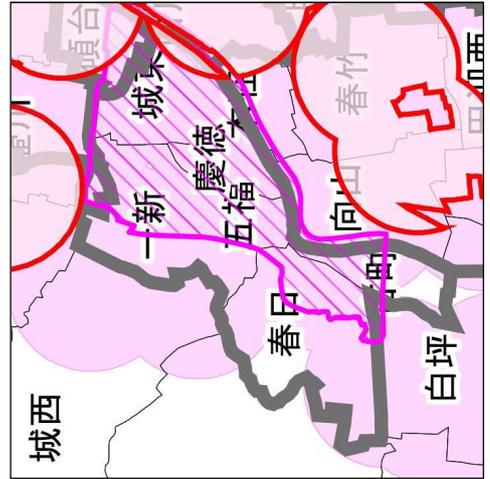
※人口カバー率は、各都市機能施設を対象に施設から 800m 圏内において H22 国勢調査 500m メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 m<sup>2</sup>以上の施設

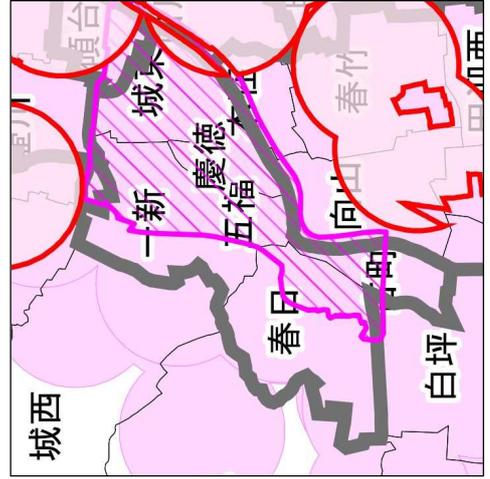
※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設 + コンビニエンスストア

※医療機能は、内科、外科、整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する「病院・診療所」を合わせた施設

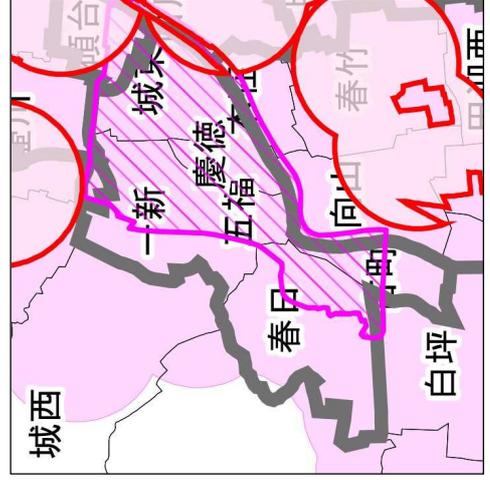
商業機能カバー状況

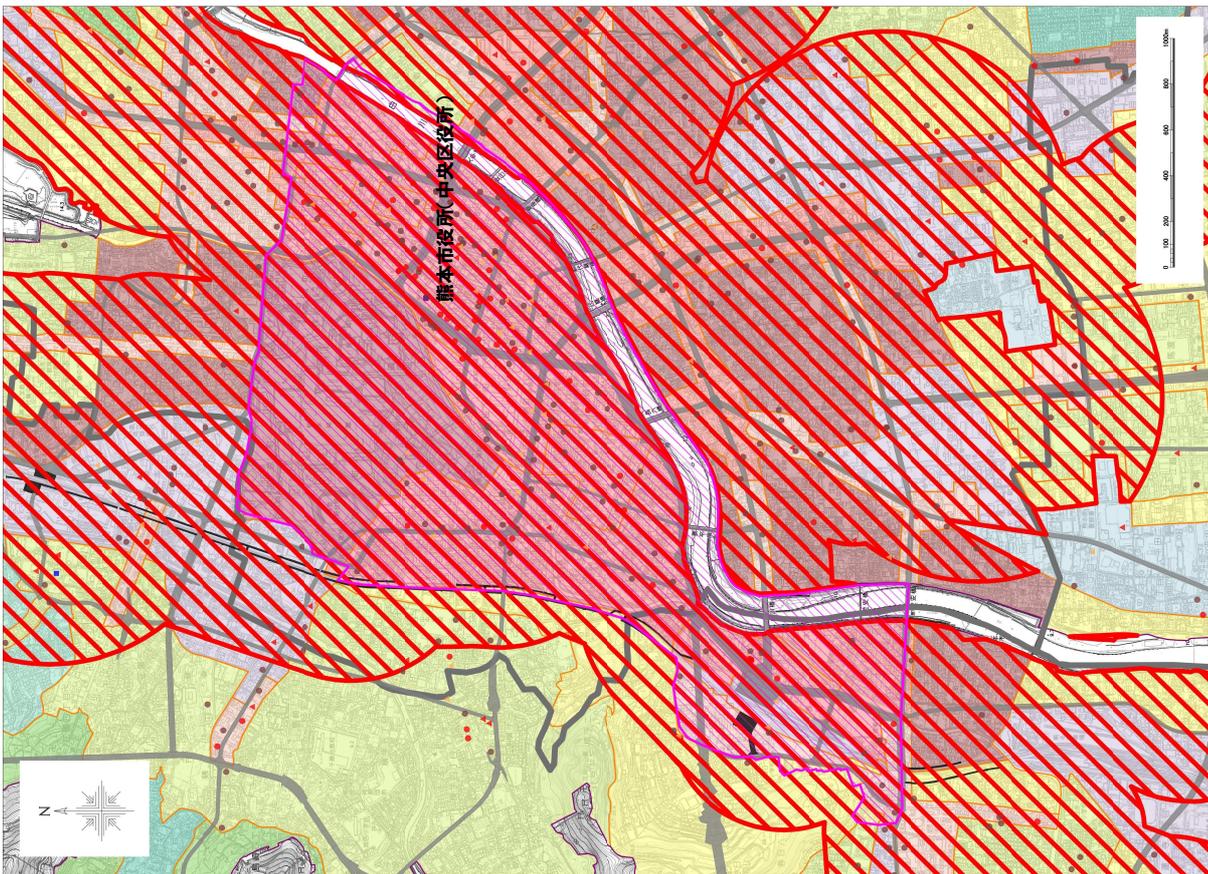


金融機能カバー状況



医療機能カバー状況





地域生活圏	人口	面積
地域生活圏	35,450人	656ha
中心市街地	22,791人 (64.3%)	415ha (63.3%)
都市機能誘導区域	22,791人 (64.3%)	415ha (63.3%)

※H22 国勢調査 500m メッシュを基に、メッシュの重心が各エリアに含まれるものを対象として集計

※ ( ) 内は地域生活圏に対する割合

▲	商業施設
●	金融施設
●	医療施設
▲	コンビニエンスストア

—	市境界
—	市街化区域境界
—	都市計画道路
—	中心市街地
○	拠点圏域(半径500m)
○	都市機能誘導区域
—	居住誘導区域

用途地域	単住居地域
第1種低層住居専用地域	単住居地域
第2種低層住居専用地域	近隣商業地域
第1種中高層住居専用地域	商業地域
第2種中高層住居専用地域	準工業地域
第1種住居地域	工業地域
第2種住居地域	工業専用地域

都市機能	施設数	代表施設	対応方針
商業機能	4 施設 (0 施設)	イワサキ・エース並木坂店、ゆめマート新町、カリノ、鶴屋フーデイワン森都心店	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
金融機能	47 施設 (33 施設)	みずほ銀行熊本支店、ゆうちょ銀行熊本支店、りそな銀行熊本支店、その他 44 施設 (セブンイレブン熊本南千反畑町等)	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。
医療機能	93 施設 【4/4】	国立病院機構熊本医療センター、博愛会病院、福田病院、その他 90 施設	誘導施設 (維持) として位置付けて、現在立地する施設を維持していく。

※商業機能は、生鮮食料を取り扱う延床面積 1,000 ㎡以上の商業施設の施設数。

※金融機能は、「郵便局」と「地方銀行等」を合わせた施設数。

※医療機能は、「病院・診療所」を合わせた施設数となっており、内科、外科・整形外科、小児科、歯科のいずれかの診療科目を有する施設数。【○/4】は 4 診療科目のうち○科目が集積していることを示す。

※ ( ) 内の施設は補充施設：都市機能誘導区域外の 800m 圏内に立地する施設及び金融機能に関してはコンビニエンスストアも含む。